



町議会だより

おおなん

No.96
2026.1.15
(R8)



20歳になりました！

晴れ姿が素敵だね

元気館 はたちを祝う会

12月
定例会
特集

今月の
特集！

物価高騰交付金第一弾決定 (3)

団地のにごり水事案 (17)

新春のごあいさつ



住み心地の良い まちをめざして

邑南町議会
議長

漆谷光夫

町民の皆さまにおかれましては、新春を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年、4月の町議選は定数

割れとなり、12名の議員で議会がスタートしましたが、皆さまには町議会に対し、温かいご支援と格別のご高配を賜り厚くお礼を申し上げます。

世界情勢が不安定の中、国内では高市内閣が発足しました。さらに東京一極集中が加速し、地方では少子高齢化、人口減少、担い手不足が深刻化しています。

本年も財政再建、地域の活性化、産業振興、物価高騰対策など山積する課題に取り組み、議会としての役割と責任を果たしてまいります。

町民に寄り添い、皆さまの声を大切にしながら議会一丸となつて夢と希望を持つて「住み心地の良いまち」を推進してまいりますので変わらぬご指導とご協力をお願い申し上げます。

邑南町のさらなる発展と皆さまのご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

物価高騰対策交付金

12月
定例会

第一弾決定!!



満タンにしてください

物価高騰対策交付金第一弾として、
「あつたか応援燃料券」と「エアコン等購入
支援事業」を決定しました。

物価高騰対策交付金第一弾として、
「子育て応援手当事業」を決定しました。

物価高騰対策交付金第一弾として、
「子育て応援手当事業」を決定しました。

国は、物価高騰対策、危機管理・成長投資や防衛力・外交力強化を柱に据えた一般会計18・3兆円の補正予算を決定しました。

この内、生活に直結する物価高騰対策は8・9兆円で、電気・ガス代支援に0・5兆円、子育て応援手当で0・4兆円、医療・介護施設の経営改善・処遇改善に1・4兆円などが含まれますが、自治体独自で使い道を決定できる「重点支援

国の大額補正予算

「地方交付金」2兆円が拡充され、国県からはできるだけ早期に実施することを求めてられています。

邑南町では「重点支援地

方交付金」を活用した第1弾として「あつたか応援燃料券配布事業」と「エアコン等購入支援事業第2期」を決定しました。

また「子育て応援手当」を実施するための予算も確保しました。

あつたか応援燃料券 配布事業

物価高騰対策交付金第一弾として燃料券を配布し、灯油・ガソリン等の購入費用を助成するものです。福祉施設等への入居者を除くすべての世帯が対象で、世帯人数に応じて4000円から6000円を助成します。

内容は、エアコン及び石油ファンヒーターを購入した場合、金額の4分の1、上限5万円を助成します。事業は好評で、9月補正で確保した923万円のほぼ全額を消費しています。今回は、658万円を追加します。

エアコン等購入 支援事業

「エアコン等購入支援事業」を活用した第1弾として「重点支援地

方交付金」2兆円が拡充され、国県からはできるだけ早期に実施することを求めています。事業費は、2025万円です。

昨年12月から配布は始まり、2月28日が使用期限です。町内の給油所で利用可能です。

児童手当支給対象児童のほか昨年10月1日から今年3月31日までに生まれた新生児も対象となります。

今後の動向

邑南町に交付される「重点支援地方交付金」の総額は約2億円程度が見込まれており、今後はできるだけ早く活用事業の実施が求められます。

執行部では、新たな事業を確定し次第、臨時会を開催するなど早期の対応に努めることとしています。

議会に対しても活用事業への意見が求められ、小学校・保育所の給食費支援、福祉施設利用者への利用料支援、下水道利用料の支援などや中小事業者への支援などを提案しました。

閉会中の委員会の持ち方を変更しました。
定例会などの本会議とは関係なく、閉会中も必要に応じて開催し、所管事務の調査を行うこととしました。

調査は、議案とは関係なく執行部からのヒア

リングや、各種団体との意見交換会、現地調査、先進地視察などを行います。それらの調査の中から課題を抽出し、全員協議会での議員間討議や、提言書などの提出につなげていきます。
ご期待ください。

総務教民 常任委員会

昨年10月14日の常任委員会にて、小中学生が使用するタブレットの更新、予備費の執行状況、斎場の今後のありかた、井原診療所の閉院について執行部より説明がありました。

タブレットの更新

小中学生が使用するタブレットの更新の内容は、現行のWindowsタブレットからchromebook（クロームブック）への移行を決定した理由について5点説明がありました。

- 1 【コストと運用効率】
圧倒的な低コストと管理負担の軽減
- 2 【強固なセキュリティ】
標準搭載の多層防御と自動更新
- 3 【学習効率の最大化】
高速起動と長時間バッテリーを採用
- 4 【学びの深化】

新たなソフトの使用による協働学習の実現

5 【データの保全性】 クラウド連携による安心

安全な環境

委員からは、全校一斉導入は可能かと質問をし、学校ごとに随時導入していくと回答がありました。

11月19日の委員会では、学校給食、スポーツによる町づくり方針、第三次邑南町男女共同参画計画の策定、脱炭素先行地域づくり事業について説明がありました。

11月19日の委員会では、学校給食、スポーツによる町づくり方針、第三次邑南町男女共同参画計画の策定、脱炭素先行地域づくり事業について説明がありました。

8年度以降の給食費について委員から質問があり、給食審議会にて協議を行つた。

8年度以降の給食費について委員から質問があり、給食審議会にて協議を行つた。

令和7年度の食材費高騰分は、12月定例会に補正予算が提出され可決しました。

令和7年度の食材費高騰分は、12月定例会に補正予算が提出され可決しました。

1食金額より19・4円高騰しているとの説明がありました。

水道料金の改定

学校給食については、食

材費高騰により前年後期の

1食金額より19・4円高騰

しているとの説明がありました。



タブレットを活用する子どもたち

産業建設 常任委員会

そこで、将来にわたり持続可能な水道事業運営のため、適正な水道料金について、多角的な意見を求めています。

示されたスケジュールによると、令和8年度中に2回程度の委員会を開催し、10月に答申を得、12月議会での議決を経て、9年4月からの料金改定をめざしています。

昨年11月20日の委員会で説明を受けた中で、水道事業のあり方及びタクシーカー利用助成について報告します。

水道料金の改定

町は、水道事業の健全経営を図るため、上下水道委員会に対して、水道料金の改定について意見を求める諮詢を行いました。

それによると、水道事業は安全・安心な水を供給することで、住民生活や社会活動に欠かせない重要な役割を担っていますが、人口減少による料金収入の減少、施設の更新・改修費用の増加、維持経費の増加などにより経営はますます厳しくなってきます。

しかし、水道料金は平成29年4月以降据え置いています。

タクシーカー利用助成 事業の状況

タクシーカー利用助成事業は、令和2年度から3年度にかけて実証運行を行い、4年度から瑞穂地域、石見地域で本格実施をしています。

事業の概要は、瑞穂地域、石見地域（市木を含む）にお住まいの方で運転免許証を所持しない方が対象で、それぞれの地域内での移動が対象で、目的は問いません。

利用料金は、片道810円（初乗り料金）で、タクシー料金の残額を町が助成する事業です。

約9年間据え置かれてきたが、今後も人口減少が続くのではないか。維持管理を継続するためには、水道事業の再計画を考える必要があるのではないかと質問があります。

年度実績を踏まえると、447万円程度が見込まれ、7年度通算での執行見込みは、1011万円程度になりました。

不足が見込まれます。

年度途中での事業停止は、利用者への影響が大きく、対応が必要と考えると説明されました。

不足分を含めた補正予算が12月定例会に提案され、可決しました。

用語解説

「公営企業」とは住民生活の身近な社会資本の整備及びサービスの提供を行うため、地方公共団体が経営する企業のこと。その経営にあたっては、独立採算制を基本原則としている。本町では、水道事業と下水道事業がある。

特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一 部改正

反対

日高八重美 議員



この条例の第1条は、特別職の期末手当の支給割合を引き上げるもので、理由としては、数年間支給割合が据え置かれているため修正をするという内容である。激しい物価上昇、年金の実質的減額や社会保障が後退し、町民の暮らしは厳

討論

しさを増している中、町民の理解は得られないと考え反対する。

賛成

石國佳壽子 議員



乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定

反対

日高八重美 議員

「子ども・子育て支援法」の一部を改正する法律が成立したことによる制度で、令和8年度から全自治体で実施される。しかし、設置基準等の審議が不十分な点も指摘されており、現場の声を聞き取つて改善すべき点を国へ要望することも必要だ。もつと現状を把握すべきと判断し反対する。

賛成

石國佳壽子 議員

20年間変更がなかつた特別職への期末手当の月数を、一般職と同様に合わせる変更である。特別職の給与は、物価上昇や賃金上昇に連動しにくい制度で、制度改正の今後の期待も込めて賛成する。

主な議案を紹介します。

「職員の給与に関する条例の一部改正」「一般会計補正予算第7号」「子ども誰でも通園制度」を邑南町でも実施するための条例制定である。8年4月からの実施に合わせて邑南町も制定しなければ施行できないため賛成する。

「教職員住宅管理条例の一部改正」は、日和1号住宅及び農村公園を廃止するものです。

「個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正」は、自治体情報システム標準化に伴うものです。

「乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定」は、

12月定例会 議案の ゆくえ

11月臨時会 議案の ゆくえ

11月臨時会を11月10日に開きました。人事案件2件、補正予算案1件を審査し、全員賛成で同意、可決しました。

「一般会計補正予算第6号」は、道の駅瑞穂解体事業費の追加と、ガバメントクラウドファンディングを実施するための債務負担行為の補正です。

道の駅瑞穂解体事業の駅瑞穂解体事業費の追加は、当初予算で解体個所の見落とし（自転車置場、看板等）があつたことと、地権者の要望により跡地の舗装工事が増えたものです。

額が大きいのは、当初予算で解体個所の見落とし（自転車置場、看板等）があつたことと、地権者の要望により跡地の舗装工事が増えたものです。

「人事案件」2件は、教育長に大橋覚氏を再任するものと、教育委員に井上英司氏を任命するものです。

費の追加は、当初予算2200万円に対して1651万円を追加するものです。

誰でも通園制度」を実施するための条例制定です。

「工事請負契約の変更契約の締結」は、高原小学校

改修2期工事で、支障木の撤去などで154万円を増額変更するものです。

「一般会計補正予算第8号」は、食材費の高騰により不足が生じそうな学校給食費の追加や、昨年7月、8月発生の災害復旧工事費などです。

「一般会計補正予算第9号」は、重点支援地方交付金活用事業と子育て応援手当（3ページ参照）の追加です。

「電気通信事業特別会計補正予算第2号」は、消費税の還付金を基金に積立てて（3ページ参照）の追加です。

他の「特別会計補正予算」は、人件費の補正が主です。

「水道事業会計補正予算第3号」は、国の8年度予算編成で要望額が満たされない見込みから、今年度補正予算で8年度要望の70%を要望するよう国県から指導があつたものです。

「水道事業会計補正予算第3号」は、国の8年度予算編成で要望額が満たされない見込みから、今年度補正予算で8年度要望の70%を要望するよう国県から指導があつたものです。

12月定例会 全員賛成にならなかつた議案 O=賛成、●=反対、ー=除斥、欠=欠席

区分	議案の内容	石國	奈須	鍵本	野田	日高	瀧田	平野	宮田	中村	辰田	山中	結果
条例	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正	○	○	欠	○	●	○	○	○	○	○	○	可決
	乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定	○	○	欠	○	●	○	○	○	○	○	○	

令和7年度11月、12月補正

	当初予算の額	9月補正後の額	11月補正額	12月補正額	12月補正後の額
一般会計	136億6300万円	135億8302万円	3945万円	2億2037万円	138億4284万円
国民健康保険	13億390万円	13億3582万円	ー	△475万円	13億3107万円
直営診療所	1億4300万円	1億4513万円	ー	540万円	1億5053万円
後期高齢者医療	4億4100万円	4億4405万円	ー	1205万円	4億5610万円
電気通信	5億2700万円	5億2700万円	ー	3511万円	5億6211万円
特別会計合計	24億1490万円	24億5200万円	ー	4781万円	24億9981万円
総合計	160億7790万円	160億3502万円	3945万円	2億6818万円	163億4265万円

令和7年度水道事業会計12月補正

	当初予算の額	6月補正後の額	12月補正額	12月補正後の額
水道事業	収益的収支	収入	3億7623万円	3億7623万円
		支出	4億508万円	4億508万円
水道事業	資本的収支	収入	4億2989万円	4億5698万円
		支出	5億8497万円	6億1536万円

※千円以下で四捨五入しているため実際の数字と差異が発生しています。

※下水道事業の補正はありませんでした。

いっぽん 質問

質問者と質問内容

順番	議員名	質問内容	ページ
1	宮田 博	(1) 令和8年度の予算編成 (2) 町産材の有効活用と森林環境保全 (3) 業務の適正管理と執行の確保	9
2	平野 一成	(1) まちづくり基本条例の再確認 (2) コミュニティスクールと地域との協働	10
3	鍵本 亜紀	(1) 新型コロナ健康被害救済制度 (2) 町の取組みの効果・検証は (3) 財政難への取組み	11
4	石國佳壽子	(1) 熊による人的被害の対策 (2) 人口減少の先	12
5	日高八重美	(1) 聴覚障がい者への支援 (2) 農地維持の施策	13
6	辰田 直久	(1) 交流人口の増加施策の相乗効果 (2) 町民からの意見要望の対応と施策	14
7	野田 佳文	(1) マイナ保険証 (2) 熊出没抑制と放任果樹対策 (3) 観光振興	15
8	山中 康樹	(1) 町施設管理の職員不祥事と諸問題 (2) 公営住宅の外国人入居審査	16

一般質問とは・・・議員が町の行財政全般について、執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるもの。通告制であり、本町では一問一答方式、制限時間60分としている。

一般質問は、議員から予め質問内容について通告書が議長に提出される▼執行部は通告書の質問内容を検討し、答弁の準備を進める。町長は、担当課長へ通告書に対する答弁を準備する段階で、質問議員に質問の主旨を聞かないようになると。これにより担当課長は、さまざまな角度からの質問にも答えられる答弁書の作成が必要となる▼町長は、的確な答弁をするために通告書の質問内容の主旨を、明確に十分に書いていただきたとの思いもある▼質問と答弁が噛み合い、議論が深まり、一般質問を皆さんにガッテン!!いたぐためにも通告書を受理する議長の責任は極めて重要と痛感している。

塗谷光夫 記

議長席から見る一般質問
一般質問!!

みやた ひろし
宮田 博 議員

令和8年度予算編成の基本方針は



宮田博議員

令和8年度当初予算編成における、基本的な考え方や留意事項となる基本方針はどのように示したか。

また、メイン・サブテーマを定め、行財政の改善・改革に繋がる編成方針か。

森田財務課長

当初予算編成方針では、事務事業の見直し、公共施設の適正管理、行政コスト削減の3項目を基本方針として、各項目に具体的な取り組み事項を設定し、重点項目には、人口減少に対応したまちづくりの項目を設定しており、いずれも行財政改善に大きく関連する。

大屋町長

メインテーマは「住み心地の良いまち」をめざし、人とひとの関わりによる協働のまちづくりを進めるための創造的チャレンジとした。



求められる森林整備

答

可能性を慎重に検討

た町有林産材を、無償または安価で提供できないか。

小笠原産業支援課長

町有林は、伐採収益を森林育成費用に充てる循環型林業を推進しており、移住者支援等に転用することについて、財産処分の適正性・公平性の観点から、可能性を慎重に整理検討する。

宮田議員

有害鳥獣を本来の住処に戻し、鳥獣被害防止と、森林の保全と活用を進め、本町の二酸化炭素吸収率を更に高める、森林整備に取り組むべきではないか。

小笠原産業支援課長
森林環境の保全は、森林環境譲与税を活用しながら、伐採跡地への植栽は民有林の所有者、林業事業体等と連携して、持続的に森林資源を循環する仕組みづくりを推進している。

その他の質問

宮田議員はこの他に、内部統制に取り組む中で発生した不適切事象の再発防止について問い合わせ、町長は、過去に対応しなければならないことが今出てきている。内部統制があるから守るのではなく、守るために意識が大事であり、強く求めてきていると答えました。

まちづくり基本条例の再確認を

ひらのいっせい
平野一成 議員

副町長

町全体で理念を共有する

平野一成議員
大屋町長に町政一年を振り返っての思いを聞く。

大屋町長
極力情報共有ができるようには、議論ができるよう思いを伝え、議論ができると嬉しいながら務めさせていた。今回の予算編成のテーマにも協働を入れているが、町づくり基本条例で協働のまちづくりが参加できる部分、関わりたいけど関わり方が難しかったなどの思いがある。協働の在り方を改めて見直して、関わり方を考え直さなければいけないと思っている。情報提供等に努めている。

平野議員
再確認作業をする時に、①基本条例の簡易版を町内に配布。また、子どもさん、学生さん達にもわかりやすく、学校等でも活用できるものとする。

②若い方へのワークショップを開催する。

③町の出前講座のメニューに加える。

など、さまざまな方法を駆使して確認に努めてほしい。

平野議員
町づくり基本条例の中の町職員の責務について現状をどう認識しているか。

①基本条例の簡易版を町内に配布。また、子どもさん、学生さん達にもわかりやすく、学校等でも活用できるものとする。

②若い方へのワークショップを開催する。

③町の出前講座のメニューに加える。

など、さまざまな方法を駆使して確認に努めてほしい。

平野議員は、コミュニケーションスクールと地域の協働について、倫理研修に努めている。

その他の質問



るので、町民の皆さんには町政に関心を持つていただき一緒にまちづくりを進めたい」と話す。

平野議員
町長の答弁にもあったが、町の情報公開、町民の参加が不十分だという意見もある。議員の質問を受けて、町づくりの基本理念を確認する取組みを進める。町民の皆さんにも条例を知つていただく良い機会だ。

平野議員
町職員として採用されたものは町長の面前において服務の宣誓をしている。

平野議員
研修実施時の服務宣誓の振り返りや組織の体制の考え方などを検証していく。職員の皆さん全体制の士気と個人の倫理意識を高める行動を意識して進めて頂きたい。そして、職員の皆さんの行動が町民の皆さん意識を変えるという認識で、今後チームづくりをお願いしたい。

ために「まちづくり基本条例」を再確認しませんか。

高瀬総務課長
地方公務員法により、職員は、条例の定めることにより服務の宣誓をしなければならないとされ、邑南

次に、公務員の職務宣誓と倫理研修について問う。

別記様式(第2条関係)	
宣誓書	
<p>私は、ここに主権が国民に存することを認める日本国憲法を尊重し、かつ、擁護することを固く誓います。</p> <p>私は、地方自治の本旨を体するとともに、公務を民主的かつ能率的に運営すべき責務を深く自覚し、全体の奉仕者として誠実、かつ、公正に職務を執行することを固く誓います。</p> <p>年　月　日</p> <p>氏名</p>	

職員が署名・宣誓する服務宣誓書

かぎもとあき 鍵本亞紀 議員

コロナワクチン接種の根拠は



みどりのシステム戦略やオーガニゼーションの宣言の交付金は終了しているが、具体的な成果と今後の予定は。



オーガニックビレッジの邑南町

国が示す有効性に従い実施している。

事業効果の検証が、数値目標の達成に留まつてい
る。住民の声を反映し、受
益の公平性を確保するこ
と。補助金など国からのお
金であることにに対する責任
感や、透明性のある検証シ
ステムも大事

農業の実践者数など伸びており、学校給食での有機米の利用回数も増えている。引き続き取り組んで行く。

小笠原産業支援課長 県やJAと連携して取り組んでいく。
その他の質問 鍵本議員はその他、森林環境譲与税について質問しました。

鍵本亞紀議員
健康救濟制

業への効果検証はしているか。

岩井保健課長 効果検証よ

一度毎に行っている

答

年度毎に

年度毎に

まつて進めて行くところ、動きがあるので、ぜひ呑闌

熊による人的被害予防策は

町長

総合的対策を実施する

住民は恐怖で外出を控え経済にも打撃を与えた。邑南町でも被害発生の不安が高まる中、美郷町では連携マニュアルを策定した。本町の対応状況を問う。

ドローンによる追い込みなど、専門家派遣や人件費補助を含む支援策が盛り込まれている。

小笠原産業支援課長
緊急銃猟には警察や猟友会と連携が必要で、川本警察署と机上訓練を実施した。捕獲者は職員や委託者も可能で、本町は要件を満たす者を確保している。装備品はヘルメットや盾を準備し、環境省の交付金を活

問
コンパクトシティ
構想が必要

石國議員 岡山県美咲町を視察し、先進的取組みも苦戦する現状を確認した。本町も同様で、若い世代の取り合いは財源豊富な自治体に有利な状況である。昨年の出生数は32人で5年後は町全体で1クラス分だ。人口増政策

人口増加を前提としない持続可能なまちづくりをめざす。里山居住者は鳥獣害対策や不法投棄防止、水源管理で重要な役割を担い見えない「コストを削減していく。コンパクト化すれば新たなコストが発生する。インフラは今後ダウンサイジングや統合で対応し、各地域での生活を支える」とが最も効率的だ。

いしくに か ず こ
石國佳壽子 議員



のシキノワグマ対応フローを見直し、緊急銃猟の手順を追加中だ。マニュアルは補足情報を含むフロー図とし、環境省ガイドラインに基づき、緊急時に関係者が参考しやすい運用をめざす。

用予定だ。万全の装備をめざす。

大屋町長 熊の出

テレビ等で提供し行動を把

握している。山林整備や放任果樹除去など出没予防が基本で、緊急銃猟は最終手段だ。総合的対策を実施する。

答 ダウンサイジング
で対応



ガバメントハンター で安心を

ひだかやえみ
日本共産党 日高八重美 議員

難聴者には耳鼻科受診が必要だ



町長

受診しやすい仕組みを考える

日高八重美議員

2年前に後期高齢者健診で聞こえのアンケートを実施している。1項目でも該当する回答があれば、耳鼻科受診を勧めるコメントになっている。難聴は高齢者のだけの問題ではない。初期の段階で早く原因を調べるために耳鼻科受診が必要だ。町内に耳鼻科医の配置の検討はできないか。

坂本医療福祉政策課長

まずは、総合診療科や小児科を受診し、医師と相談の上専門性の高い医療機関を紹介していただく。また、県内で医師が開業する際には、補助金を活用する制度

手話施策推進法の成立で、国や地方自治体は、手話の習得や手話文化の保存、国民の理解と関心の増進のために取り組むとされている。本町での取組みについてはどうか。

大屋町長

「手話は言語である」という意味合いをしっかりと理解した上で、条例等対応していく。

手話への受診しやすい仕組みを考え、補聴器購入の助成をしたとしても、それ終わりということがないように改めて問題点を整理し考えていく。

日高議員

手話施策推進法の成立で、国や地方自治体は、手話の習得や手話文化の保存、国民の理解と関心の増進のために取り組むとされている。本町での取組みについてはどうか。

大屋町長

集落営農が進まなかつた

答 つくり手を増やす
環境を整える

つくり手がいなくなると

反面、個人で請け負われた方が広く耕作されてきた。しかし、高齢化でつくり手がいなくなつた。耕作しなくなつた農地については個々の所有のものなので、考えていただき。

問 行政が考える農地維持対策とは

多くの農業者の皆さんには、自分の農地をどうやって守つていけばいいのか悩まれているのが実情ではないか。耕作されなくなつた農地の管理を今後どうしようとを考えているのか、町の考え方を示してほしい。



手話でGOー！

もある。邑智病院が耳鼻咽喉科を標榜するには、医師の確保と医療機器の確保が必要となり、対応は困難である。

Q&A

- 手話に聞する情報を教えてもらえないの？
- 役所は手話通訳者の派遣を断るかもしれないの？
- ろう児に対して、手話を使って教育をしていいの？
- 手話言語法は何をめざす法律ですか？

交流人口の増加対策で事業効果を

たつたなおひさ
辰田直久 議員

町長

山陽、九州方面を中心に力を入れる

辰田直久議員
交流人口に対する数値目標はあるか。併せて、産業振興などへの相乗効果を上げるためのターゲットとなる地域をどう考えるか。

辰田地域みらい課長
交流人口の対象は多岐にわたり数値目標や実態の把握は難しい。観光や買い物などの目的からすると、近隣の自治体がターゲットであり、広島県は有望と考える。

辰田議員
毎年作成している邑南町観光マップの配布と内容に工夫を加え、町外で事業を営む出身者と連携し目標と



辰田議員
議会との意見交換会で寄せられた意見や要望について問う。
①町道の標識や白線整備と雜木処理は。
②防災視点での空き家対策
③多機能で長期対応可能な避難所の開設は。

辰田議員
毎年作成している邑南町観光マップの配布と内容に工夫を加え、町外で事業を営む出身者と連携し目標と

問
町民要望への
対応は

大屋町長
通常のトップセールスだけでなく地域を限定して捉え、さまざまな人や企業の情報を集約しながら以前より往来や交流も多い広島に九州方面も加え、島根県東部への経由地としても来町者を増やしたい。

する地域を絞って邑南町への関心を高め、町産物や観光等にも好影響を与えるための対応は。

問
可能な範囲で
対応

高瀬総務課長
④公衆トイレの管理運営整備の考え方。

高瀬総務課長
とともに、持ち主には文書にて補助金制度を含め解体を推奨している。

小笠原建設課長
①警察や道路管理者等を窓口に各機関で住民要望の情報共有して対応。

沖野資産経営課長
①危険箇所の雜木処理や除草作業は適時対応する。地域の作業で出た残存物の処理場は町も協力する。

白須副町長
④防犯や衛生上の観点からも設備の改修を含めて管理体制を整え、条件が揃えば財源を確保して整備を実施する。



来たくなるお得なマップに変身を!

のだ よしふみ
野田佳文 議員

マイナ保険証利用登録を高めよ



課長

利用促進の案内をしている

野田佳文 議員

マイナ保険証の利用登録を高めるための対策は。

秋田町民課長

町のホームページ、医療機関の窓口でマイナ保険証を利用していくよう案内をしている。

町が所管している国民健康保険、後期高齢者医療保険については、令和7年7月に有効期限を迎える知らせを5月に行い、広報おおなん、ケーブルテレビで利用促進の知らせをしていく。

7月には、国民健康保険等の加入者には資格確認書等を送付した際、マイナ保

保険証の利用を促すチラシを同封している。

野田議員

マイナ保険証を登録していくも救急現場で手元になければ活用できない。いざという時に備えるための対策は。

秋田町民課長

江津邑智消防組合のホームページ、広報おおなんにて周知している。保険証がマイナンバーカードに紐づけをされていなければ、マイナ保険証としての活用もできない。マイナンバーカードを持ち歩くことには不安を持っている。マイナンバーカードは、運転免許証と同様に身分証明書として活用もでき、持



マイナ保険証の利用登録！

答 伐採支援をしていく

小笠原産業支援課長

鳥獣被害対策実施隊員が現地を確認し、鳥獣被害防止のために伐採が必要と認めた放任果樹については、国の交付金などを活用し伐採を委託している。

12月10日時点で33本の伐採をし、今後も17本の伐採を予定している。来年度も国へ要望し、放任果樹の伐採支援は行っていく予定だ。

町内に在住していない方が所有する果樹等も多数あり、固定資産税の通知等に合わせて、町の支援の周知とともに、放任果樹伐採の呼びかけを行い、熊等が寄りつかない環境づくりに努めたい。

問 放任果樹対策に支援を

野田議員

放任果樹が餌場となる場合もあり、熊の出没抑制のための伐採には支援等も必要だ。

野田議員は観光振興について質問しました。

その他の質問

野田議員は観光振興について質問しました。

職員の不祥事と責任は

町長

減給をして責任をとる

町政座談会で水道水に濁り水が出ると、出羽地区三本松団地の住民が相談された。町職員が約1年間も問題を放置していた上に、住民に転居を促す文書を上司と相談せず勝手に送り、住民は住宅から退去された。町長は就任の挨拶の中で「情報公開」に努め、「住み心地の良いまち」をめざし、町民の生活の不安とその解消、次世代に誇れる町を町員4名に10月中旬に「懲戒処分」等が出された。

高瀬総務課長

合計7名で、委員長は副町長をはじめ、関係職員について問う。

山中議員

公営住宅の外国人入居が困難

本町での医療等の福祉関係の外国人就労者が公営住宅に入居する際の審査のための提出書類が多く人居が難しい。

沖野資産経営課長

福祉事業者が社員の為に用意する住宅だと住宅法で入居はできない。

全国で町営住宅の空き家が増えていく中、住宅の有効活用が進められているので、相談があれば国に対し申請することになるので検討したい。

やまなかやすき
中山康樹 議員



中山康樹議員

町政座談会で水道水に濁り水が出ると、出羽地区三本松団地の住民が相談された。町職員が約1年間も問題を放置していた上に、住民に転居を促す文書を上司と相談せず勝手に送り、住民は住宅から退去された。

大屋町長

団地に行き、お詫びをするとともに、今後の対策等の話しをした。責任の取り方として、このたびの減給のお願いの議案を議会に提出した。

中山議員

このたびの新聞報道を読んで、被害に遭われた団地の人をはじめ、町民に対して町の最高責任者として陳謝すべきだ。

高瀬総務課長

特別職と職員だけで審査するのではなく、外部より学識経験者を入れるべきだ。

沖野資産経営課長

福祉事業者は、ますます若い外国人就労者に頼ることになる。

規則では、ホームページに公表することになっているので公表した。このたびは、役場の組織的問題であり町民全体に不安を与えるものではない。

大屋町長

規則では、ホームページに公表することになっているので公表した。このたびは、役場の組織的問題であり町民全体に不安を与えるものではない。

町長、副委員長は教育長、総務課長となる。本議は非公開で秘密会議事は公表している。委員は町長が任命権者になる。本町の顧問弁護士にも相談し意見等をもらっている。



水道水の濁り水が出た団地内のポンプ室

団地の濁り水事案

新聞報道にあつた町営住宅団地の濁り水事案について、執行部から報告がありました。

●経過と内容

令和3年11月11日に発覚し、翌12日に加圧ポンプの故障を発見したが、上司への報告を怠った。この初期対応の不備によって、5年12月24日に発生した大規模な断水と、全戸で水が濁るという事態につながった。

6年3月7日のポンプ修繕工事完了後も濁り水は解消されず、6月10日以降も複数の住民から繰り返し訴えがあつたが、これも約1年間にわたり放置され、住民が不安な生活を強いられ続けた。

6年12月17日に再度住民から相談を受けた職員は、翌18日、正規の決裁を経ず、転居を促す趣旨の文書を送付した。この対応は、7年1月31日に他の住民から本庁へ直接指摘があるまで発覚せず、6月13日に当該住

●総括

今回の行為は、組織的な問題に起因するものであり、管理監督者の責任は重い。今後は、原因の徹底究明と実効性のある再発防止策の実施はもとより、失われた信頼を回復するための真摯で継続的な対話が求められる。

●職員等の懲戒処分等

本来、法令等を遵守し、誠実に職務を遂行すべき職員としての義務に違反する。関係職員に懲戒処分を実施した。

議会では、町長から提案された、町長・副町長の8年1月分の給与を減額する条例案を可決しました。

民は退去された。

三階席

已年が終わった。已年は、何か新たなことが始まつたり、大きな転機が訪れる年と考えられているらしい▼振り返ると、議員のなり手不足解決のひとつに選挙改革も必要であると、組織を作らない選挙運動を実行した。結果は無投票となつたが新聞取材を受けたことで、初めて選挙に挑む方から連絡をいただき、自分の経験を伝えた。結果は当選▼自分の経験が誰かのためにになれば、と懲戒対策も学べる農園を作った。これも記事になり町内外からの見学者が訪れた▼令和8年は午年である。午は成長や成功・繁栄のシンボルとして、縁起が良いものとされている。年男なので、馬のごとく駆け上がる年になるよう、引き続きエネルギーッシュに活動し発信し続ける年にしたい。

野田佳文

議会改革特別委員会

美郷町新人議員と意見交換

令和7年10月27日に本町議会の定員割れを受け、議会改革特別委員会は、多数の立候補者が出了美郷町の新人議員6名と意見交換を行いました。

多くの、報酬のみが立候補の決定打ではない現状が浮き彫りとなりました。

見えてきた課題と今後

立候補の背景と報酬の影響

立候補の動機は「地域からの強い推薦」や「若者の声を届けたい」という使命感が中心でした。美郷町では議員報酬を約31%増額しており、「家族の反対」にあらの強い推薦」や「若者の声を届けたい」という使命感が中心でした。美郷町では議員報酬を約31%増額しており、「家族の反対」にあ

上に「選挙戦への心理的負担」や「家族の反対」になりました。本町でも報酬額後の定員割れを重く受け止め、報酬のあり方のみな

らず、選挙のハードルを下げる、誰もが志せる「開かれた議会」への改革を議論の柱としていきます。



美郷町の新人議員と意見交換のようす

邑南町商工会青年部と意見交換

令和7年12月16日に、議会に対するイメージや行政への関心をヒアリングすることで、議員のなり手不足の原因を模索することを目的に商工会青年部の皆さんと意見交換を行いました。

青年部からの意見として、「議会活動がわかりにくい」「議員・議会活動と自分の仕事とのバランスの取り方が見えない」「議会報を読む人が少ない」「SNSを活用した情報発信をしてほしい」といった声が多く寄せられました。また、政策面では、予

て支援の充実とともに、地域の継続的な住みやすさや、観光地の安全性向上と観光客誘致の要望等がありました。特に、観光地の危険個所の改善や地域の魅力向上が人を呼び込む町づくりに不可欠であるとの指摘がありました。

意見交換会終了後には、大変有意義な会だったとの感想をいただき、更なる交流の必要性と、今後の議会活動に反映していくよう議会で議論していきます。



商工会青年部の皆さんと交流

町外に出て初めて気付くという意見もあり、地元の人が地域のために頑張っている姿が、若者が町に戻るきっかけになっているとの声もありました。

さらに、商工会青年部のイベント活動が町外からの来客を多く集めていることから、これを観光資源としてさらなる活用してほしいと

いう要望がありました。議員側からは、実際の活動内容の説明や、いたいた意見への返答を行い、今回の意見交換を通じて、若い世代の議会への関心を高めるための具体的な方策や、地域の課題解決に向けた新たな視点を得ることができました。

人口問題特別委員会

岡山県美咲町を視察

令和7年9月30日に、『賢く収縮するまちづくり』と『子どもの笑顔はみんなの幸せ』を合言葉に、町づくりを進めている美咲町で視察研修を行いました。

美咲町では、人口減少に伴い地域課題が多様化する中で、地域が主役、町民主体の小規模多機能自治を行う組織体（地域運営組織）を積極的に進めています。町内81の自治会を13の地域運営組織に再編し、住民が自ら考え決定し実行する組織に移行し、地域（住民）主体で、公共の福祉を担い行政と協働し、住みやすい地域の形成を図っています。

キヤッチコピーは「みんなでささえあつて きようりよくする まちづくり」です。地域課題の洗い出し、住民参画の意識醸成として、大人の意見だけではなく、地域の中学生以上を対

象にしたアンケートを実施するなど、世代を超えた住民参画を重視しています。運営が進んでいる地域では、女性の参画も多く、楽しみながら活動を広げています。また、町は「地域課題共有会議」を設け、庁内の横断的な支援体制を構築し、交付金やふるさと納税を活用して地域活動を支援しています。

人口定住対策では、若い世代への支援を強化し、町内居住者にも補助を広げる方針です。町営分譲団地整備方針として、小規模区画の分散整備、小学校から徒歩2km以内、若者・子育て世代に向けに分譲を進めています。

子育て支援では、出産後から就園・就学後、結婚、住宅取得まで、手厚い支援があります。

例えば、第3子以降の末子の義務教育終了までの水道基本料金助成（水道基本料金が無料）、出産祝金、延長保育、新婚向け家賃補助、分譲地等購入補助など多様です。

また、子ども第三の居場所を開設し、山間部に住む子どもが放課後に安心して過ごし、学び、つながることができる拠点として、地域と連携した居場所づくりを進めています。

邑南町においても自治会再編が進んできています。住民自らも今後の人口減少や人間関係の希薄化に備え、行政も見栄えの良い将来計画ではなく、現実を見据えて賢く収縮する進め方、ふるさと納税などの活用方法は、邑南町における地域組織づくり、定住促進を進める上で参考になると 思います。

議会の傍聴にお越しください

3月定例会は、3月3日からの開催を予定しています。

一般質問だけでなく、全員協議会などすべての議事が傍聴できます。お気軽にお越しください。

お問い合わせ先

議会事務局

TEL : 0855-95-1113

I P : 050-5207-3021

ご意見をお寄せください

この広報に限らず、議会のことについてご意見、ご質問などございましたら、お気軽にご連絡ください。

広報公聴常任委員会

委員長	日高八重美
副委員長	石國佳壽子
委員	中村 昌史 瀧田 均 鍵本 亜紀 奈須 正宜



QRコードからでも
ご意見が寄せられます

迎春 2026 邑南町議会

新春のお慶びを申し上げます



議長	漆谷光夫	副議長	平野一成
議員	石國佳壽子	議員	奈須正宣
議員	鍵本亞紀	議員	野田佳文
議員	日高八重美	議員	瀧田均
議員	中村昌史	議員	宮田博
議員	辰田直久	議員	山中康樹
議員	上義博	議員	井中利明
議員	大羽廣真美	議員	森眞美
議員	大羽聰子	議員	局長
議員	局員	議員	局員
議員	局員	議員	局員
議員	局員	議員	局員

定例会の最終日には広報
公聴常任委員会を開催し、
掲載する記事の最終確認と
執筆の担当を決めます。今
号は新年号なので、巻頭は
議長が担当です。毎回「三
階席」や「ガッテン！」一般
質問も委員以外の議員に
も執筆依頼し個性のある記
事が寄せられます▼なかな
か「読む広報誌」から「見
る広報誌」へと変身はでき
ていませんが、定例会が始
まるとき広報の編集のことを
念頭に置き、印刷をお願い
するまで、♪毎日難儀なこ
とばかり♪と心中でつぶ
やきながら、インフルが忍
び寄る気配を感じつつ原稿
書きをしているこの頃です
▼♪笑つたり転んだりしな
がら令和8年もわかりや
すく情報があ届けできるよ
う頑張ります。本年もどう
ぞよろしくお願いいたしま
す。

(日高八重美記)

編集室の
窓

